

証券コード：9412

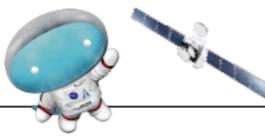
株式会社スカパーJSATホールディングス



2026年3月期 第1四半期

決算説明会

2025年8月7日開催



本説明資料に掲載されている予想、戦略、経営方針、目標等のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しに関する記述であり、現在入手可能な情報にもとづく経営者の前提、計画、期待、判断などを基礎としています。

これらの将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確定要因の影響を受けるため、現実の結果が想定から著しく異なる可能性があります。このようなリスクや不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものには、以下のようなものが含まれます。なお、リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんのでご留意下さい。

事業全般

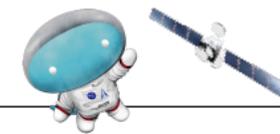
- 事業投資等に関するリスク
- 事業上の法的規制等に関するリスク
- 個人情報及び重要情報の流出や取扱い及びサイバーセキュリティに関するリスク
- 大規模災害、新型感染症等による事業継続に関するリスク

宇宙事業

- 衛星通信市場における競争力低下のリスク
- 通信衛星調達に関するリスク
- 通信衛星の運用に関するリスク

メディア事業

- 有料多チャンネル事業の事業性低下に関するリスク
- 不正視聴に関するリスク
- 顧客管理システムに関するリスク

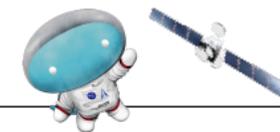


連結純利益 55億円と通期予想 210億円に対し順調なスタート
「収益基盤強化」「事業の進化」「新規領域の開拓」を推進

*以下、「親会社株主に帰属する四半期純利益」を「連結純利益」と記載しております。

防衛省が「宇宙領域防衛指針」「防衛省次世代情報通信戦略」を策定
宇宙空間の利活用がさらに拡大

2026年4月 中核事業会社「スカパーJSAT株式会社」を吸収合併



■ 中核事業会社「スカパーJ S A T株式会社」を吸収合併

持株会社と事業会社の二重構造を解消

組織運営体制の効率化

意思決定の迅速化

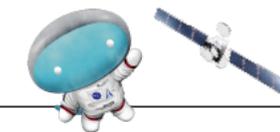
■ 「株式会社スカパーJ S A Tホールディングス」から「スカパーJ S A T株式会社」に商号変更

<放送法等に関する外資規制を受けることに伴う定款の変更>

- 外国人等の議決権割合が1/3以上を占める場合は、株主名簿への記載又は記録を制限できる
- 株主名簿に記載又は記録されなかった株式に対しても剰余金の配当を可能とする



2026年3月期 第1四半期連結業績概要



■ 連結純利益は55億円、通期予想210億円に対し進捗率は26%超
通期予想達成に向け順調なスタート

(億円)	2024年度 1Q	2025年度 1Q	増減率	2025年度 通期業績予想	通期予想 進捗率
営業収益	305	298	△2.2%	1,276	23.4%
営業利益	74	80	+7.7%	308	26.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	50	55	+9.4%	210	26.2%
EBITDA*	126	123	△2.9%	480	25.6%

*EBITDA = 純利益 + 税金費用 + 減価償却費 + のれん償却費 + 支払利息

- 国内衛星通信分野が増収も、グローバル・モバイル分野の為替影響を含む減収等により営業収益は減少
- 減価償却費の減少等もあり増益を確保

(億円)	2024年度 1Q	2025年度 1Q	増減	増減要因
営業収益*	157	155	△2	(営業収益) 国内衛星通信分野+5 (通信回線提供増、機器販売増) グローバル・モバイル分野△4 (北米競争環境激化、円高) スペースインテリジェンス事業△3 (期ずれ) 放送トラポン収入△1
営業費用	102	100	△3	(営業費用) 減価償却費△6 国内売上増に伴う機器販売仕入等+2 Orbital Lasers費用+1
営業利益*	55	55	+0	
セグメント利益**	37	38	+0	

*セグメント間の内部取引を含む

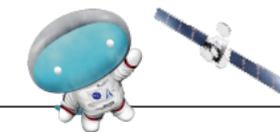
**セグメント利益は「純利益」ベースの数値

- FTTH関連収入が増加も、視聴料等の減収により営業収益は減少
- 費用対効果の高いデジタルマーケティングへのシフトや設備の最適化に伴う減価償却費の減少により増益

(億円)	2024年度 1Q	2025年度 1Q	増減	増減要因
営業収益*	164	160	△4	(営業収益) 視聴料・業務手数料・基本料収入△6
営業費用	143	134	△10	FTTH関連収入 ^{*1} + 2 ^{*1} テレビ接続工事収入を含む
営業利益*	21	27	+5	(営業費用) 広告宣伝・販促関連費△4 (デジタルシフト等) 減価償却費△4
セグメント利益**	15	19	+4	衛星回線料等△1

*セグメント間の内部取引を含む

**セグメント利益は「純利益」ベースの数値



- 収益基盤強化のための通信衛星3機、JAXA案件準備等への投資実行
- 社債償還、長期借入金の返済等により有利子負債は減少

連結キャッシュ・フロー

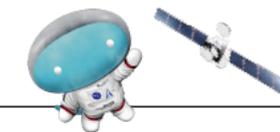
(億円)	2024年度 1Q	2025年度 1Q	2025年度 見込
営業活動	141	152	470
投資活動	△113	△253	△680
フリー・ キャッシュ・フロー*	28	△100	△210
財務活動	△72	△194	△330

*営業活動によるキャッシュフロー+投資活動によるキャッシュフロー

連結財政状態

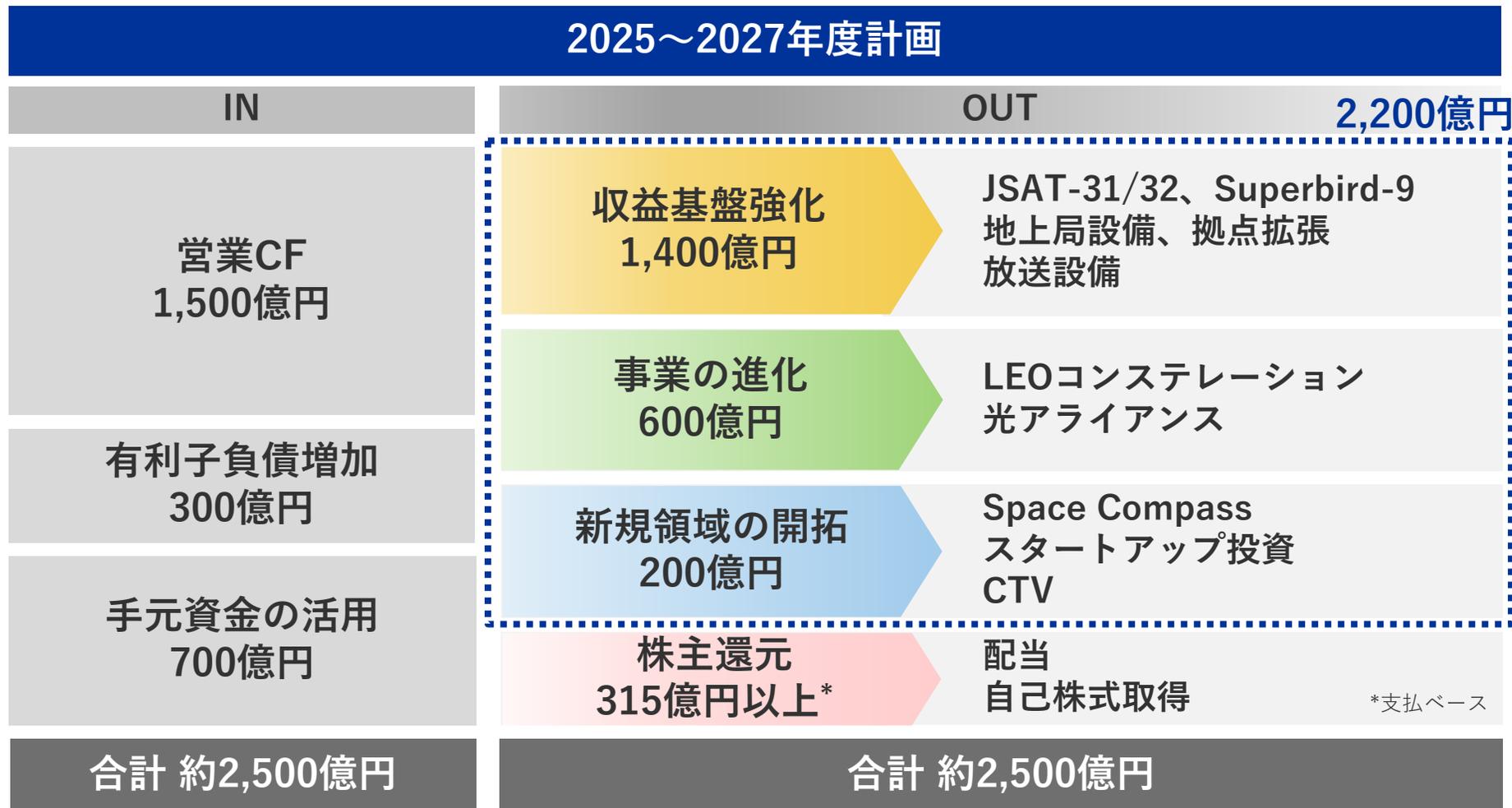
(億円)	2024年度 末	2025年度 1Q	2025年度 見込
資産	4,034	3,954	3,920
内、現金及び現金同等物	1,145	849	610
負債	1,192	1,074	960
内、有利子負債	552	400	320
株主資本	2,732	2,741	2,840

キャピタルアロケーション (FY2025-FY2027)

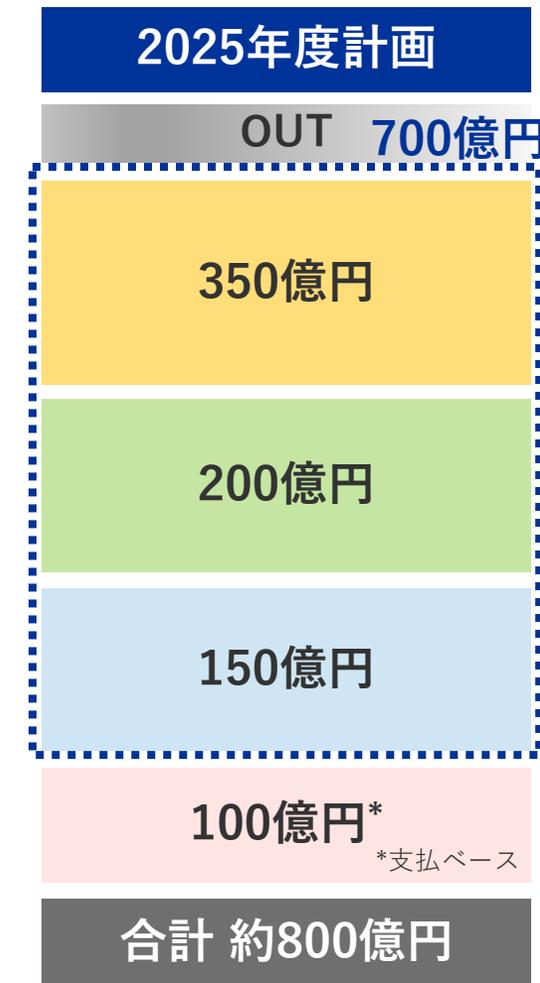


- 今後3年間で投資を加速、株主還元と合わせて約2,500億円をキャッシュアウト
- 営業CFや手元資金の活用に加え、2026年度以降は外部借入により資金を調達

2025～2027年度計画



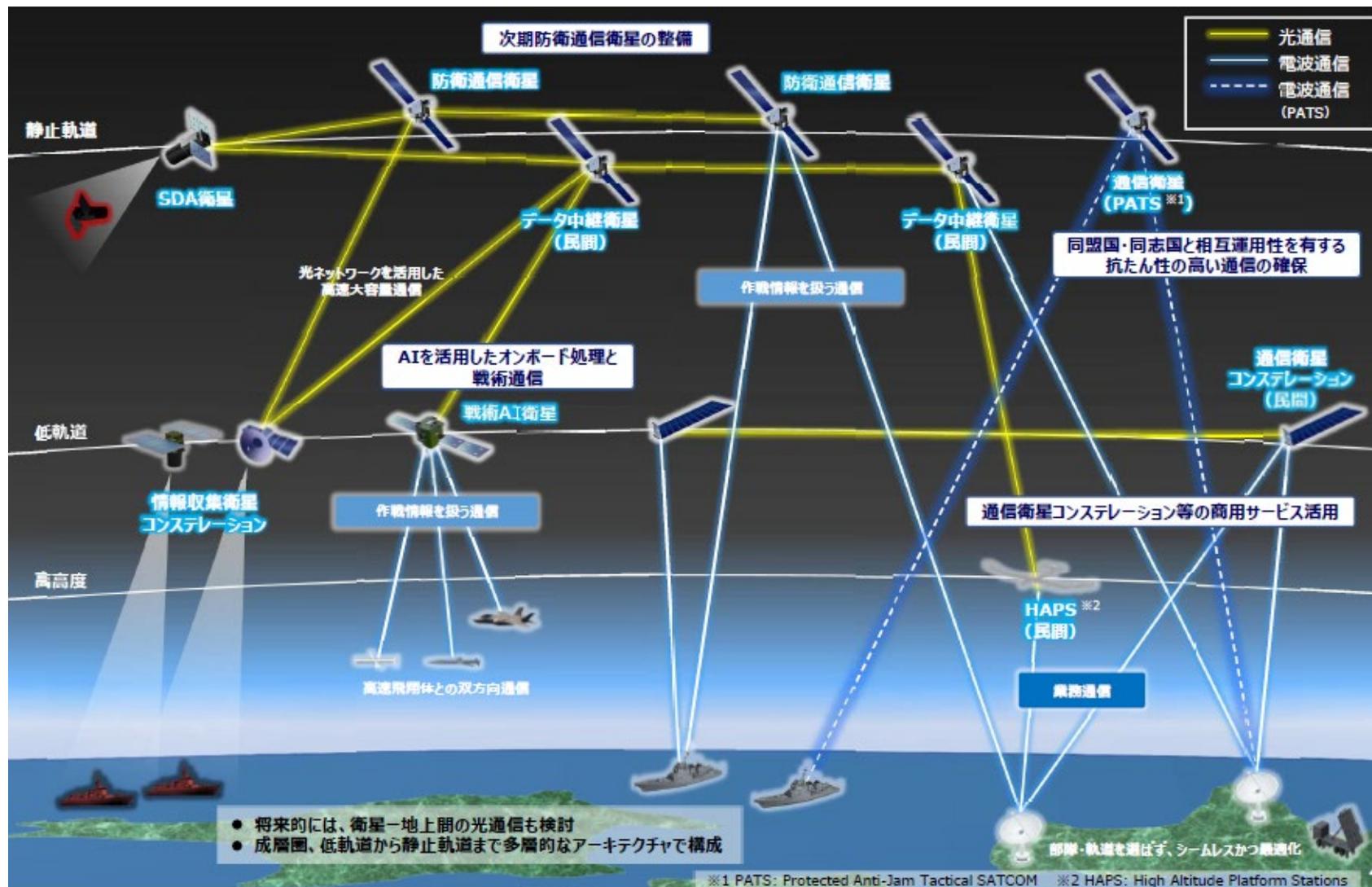
2025年度計画





宇宙事業

作戦の基盤となる衛星通信の確保



出典：防衛省「宇宙領域防衛指針概要」 p.4 (2025年7月)

■ 収益目標

FY2024 (実績)
約**100**億円



FY2025 (計画)
約**130**億円



FY2030 (目標)
約**300**億円

収益基盤強化

事業の進化

新規領域の開拓

■ 案件の進捗

契約・採択済み案件
 獲得を目指す案件

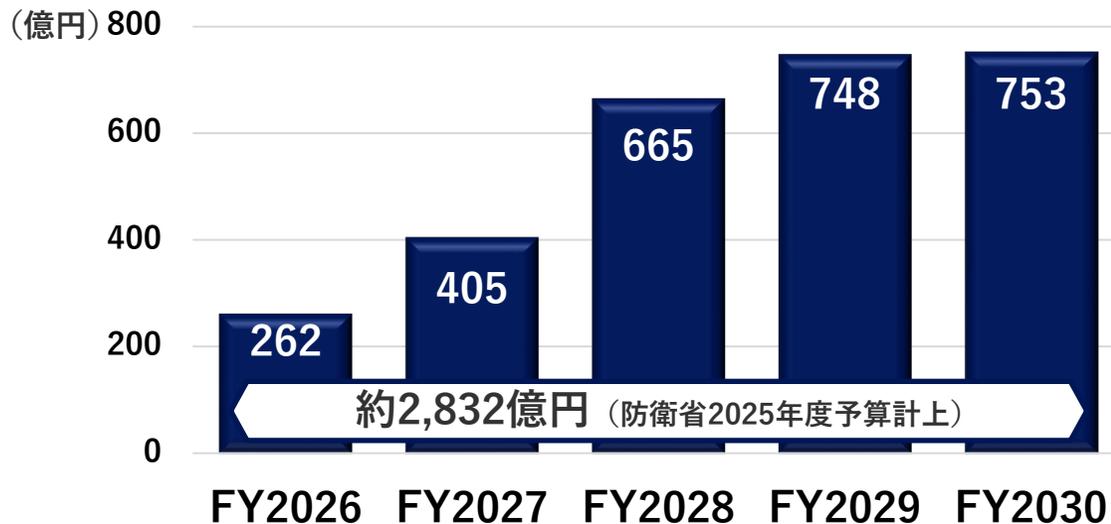
	FY2025	FY2026	FY2027	FY2028	FY2029	FY2030	FY2031~
衛星運用受託	次期防衛通信衛星の整備（きらめき2号後継） （整備・運営事業：防衛省FY2025予算計上額 1,238億円）						運用
地球観測	衛星コンステレーションの構築・運用 （整備・運営事業：防衛省FY2025予算計上額 2,832億円）						
	画像解析用データの取得 （防衛省FY2025予算計上額 247億円）						
量子暗号鍵配送 (QKD)	衛星量子暗号通信技術の開発・実証 （宇宙戦略基金第1期 145億円）※ステージゲート方式						
光データリレー	静止軌道間光通信技術実証 （防衛省FY2024予算計上額 48億円）						Space Compass受注済

複数のパートナー企業とコンソーシアムを組み応札予定

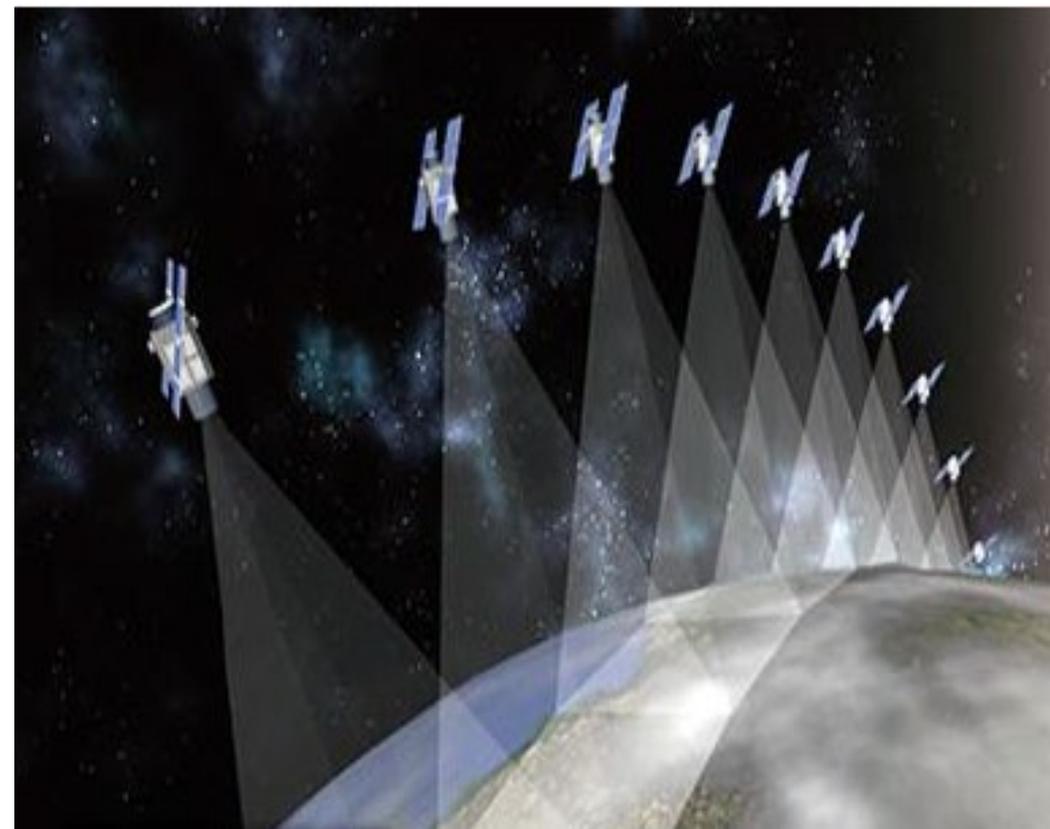
■ 事業スケジュール^{*1}



■ 各年度の予算額^{*2}



■ 衛星コンステレーション（イメージ）^{*3}



^{*1} 出典：防衛省「衛星コンステレーション整備・運営事業等実施方針」をもとに当社にて作成

^{*2} 出典：防衛省「衛星コンステレーション整備・運営事業等サービス対価の算定及び支払い方法（案）」をもとに当社にて算出し作成

^{*3} 出典：防衛省「防衛力抜本的強化の進捗と予算」

宇宙データで「今この瞬間の地球」を映し出す情報ソリューションを提供

競争優位性



地球観測衛星保有による差別化

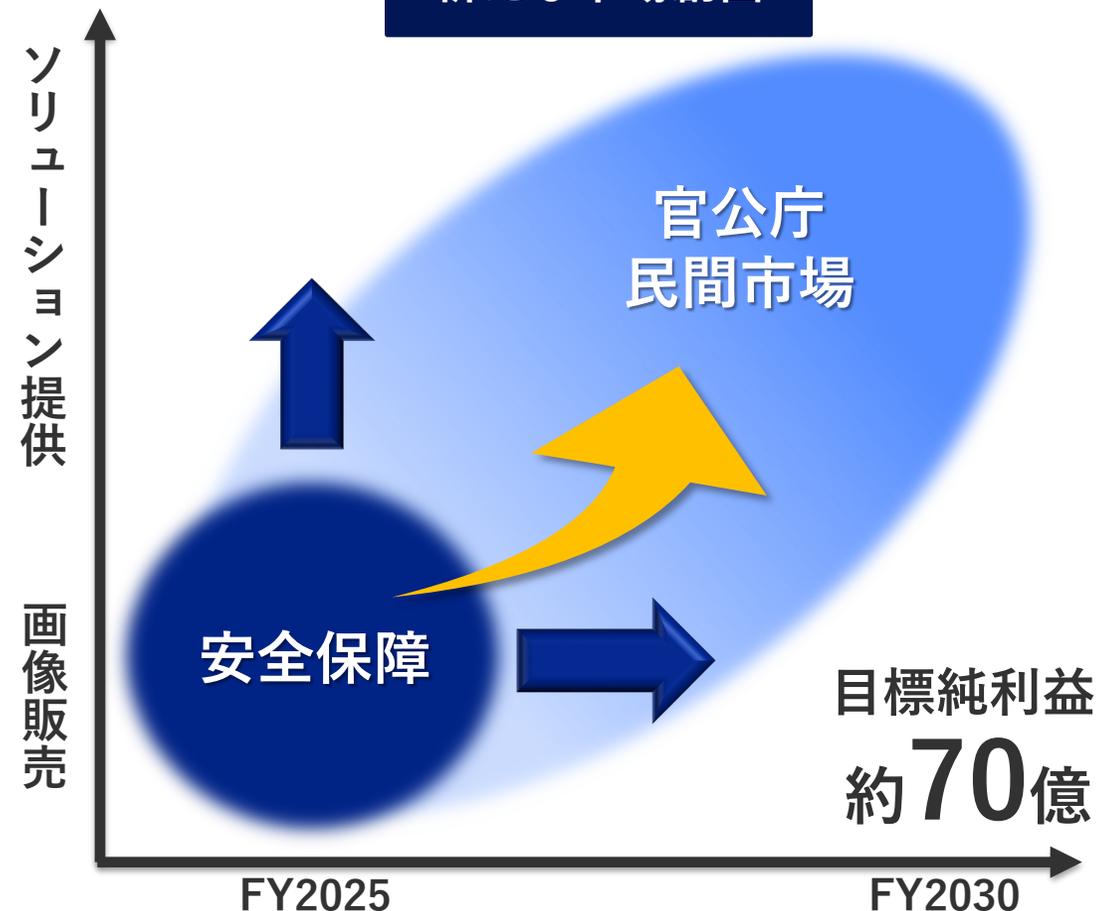


自社 + 他社 100機体制の構築



独自の画像解析技術と多種多様なデータを活かした多角的で高速な解析

新たな市場創出





メディア事業

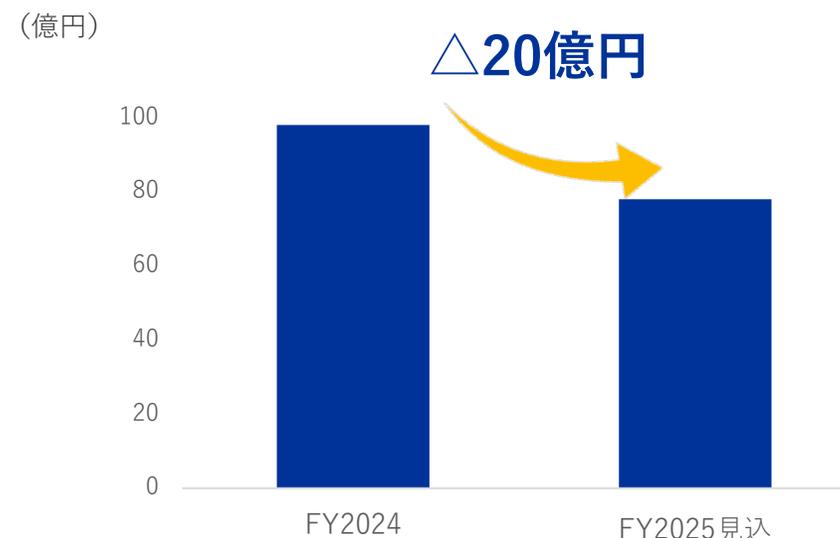
放送事業 の 最適化

- 主力商品注力による優良顧客維持（基本プラン・プロ野球セット等）
- 放送プラットフォーム業務の最適化
 - ・スカパー東京メディアセンターの運用最適化
 - ・デジタルシフト
- グループ会社の再編
 - ・コールセンター子会社を持分法適用会社化（2025年1月 ベルシステム24に株式譲渡）
 - ・放送関連子会社の解散（2025年6月）

契約者月額支払単価 ※スカパー！



スカパー東京メディアセンター運用費



収益基盤強化

事業の進化

地上波・衛星放送を光回線で視聴者へ届ける「光再送信サービス」と、CATV向けに多チャンネル放送と視聴制御管理を提供する「パススルーサービス」を展開

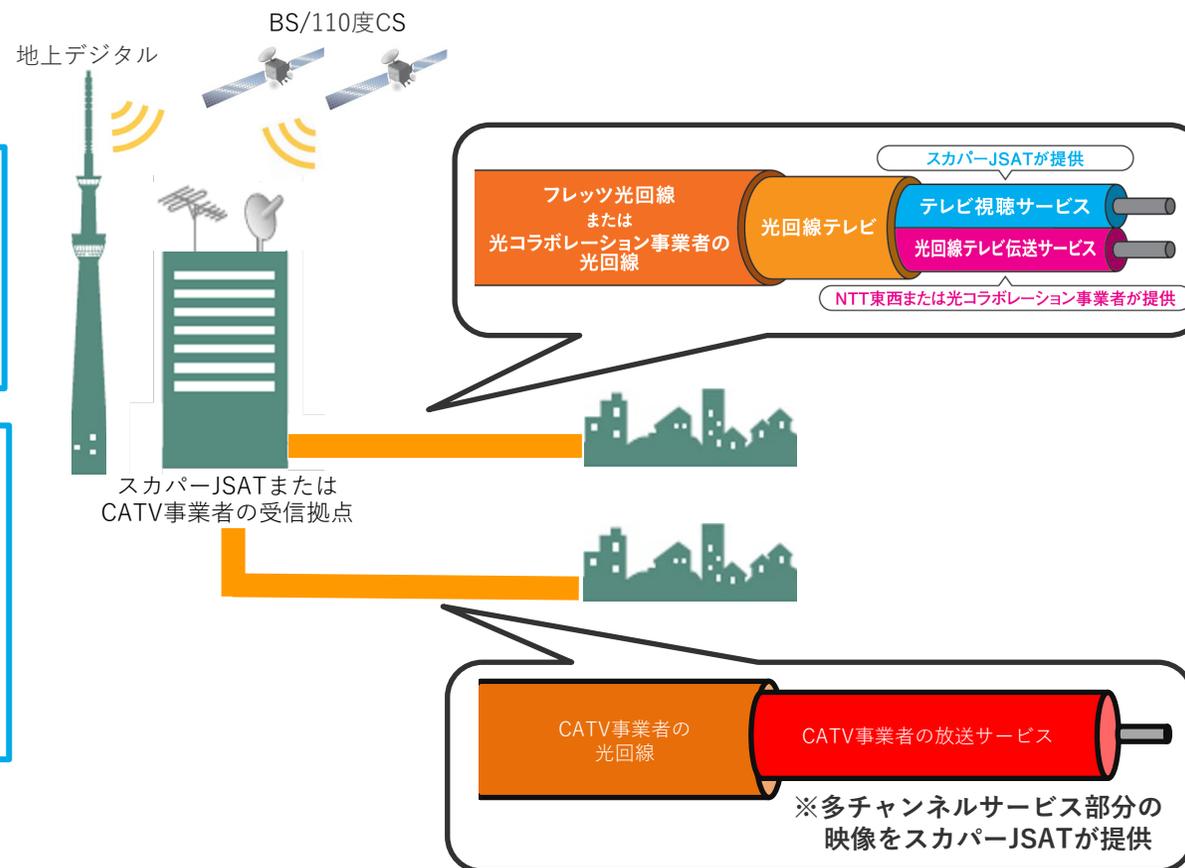
競争優位性

光再送信サービス 収益基盤強化

- ・ NTT東日本・西日本および大手通信事業者との連携

CATV事業者向けパススルーサービス 事業の進化

- ・ 衛星とスカパー東京メディアセンターを活用し、全国のCATVに映像と視聴制御管理を提供可能
- ・ CATV側の設備投資軽減



■ 光再送信サービス 収益基盤強化

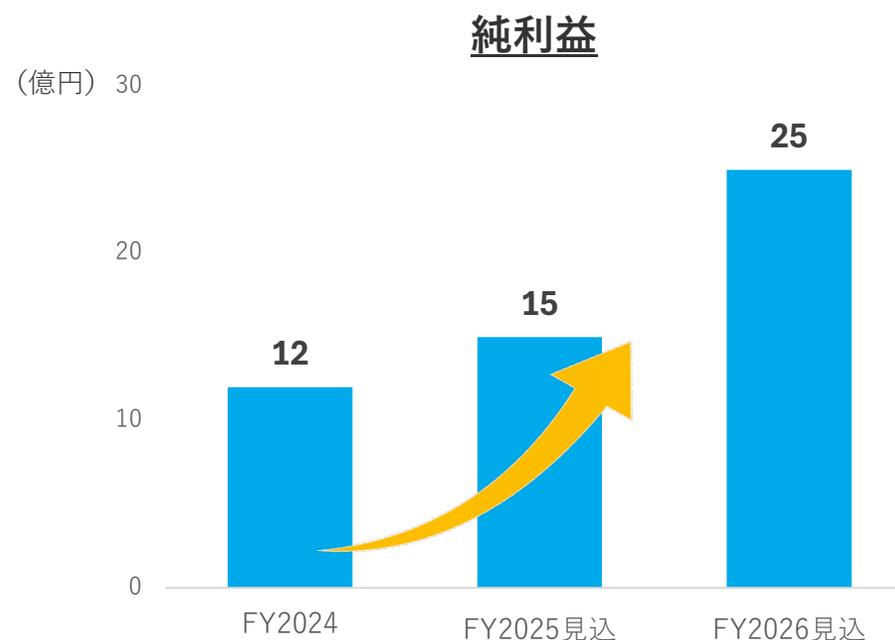
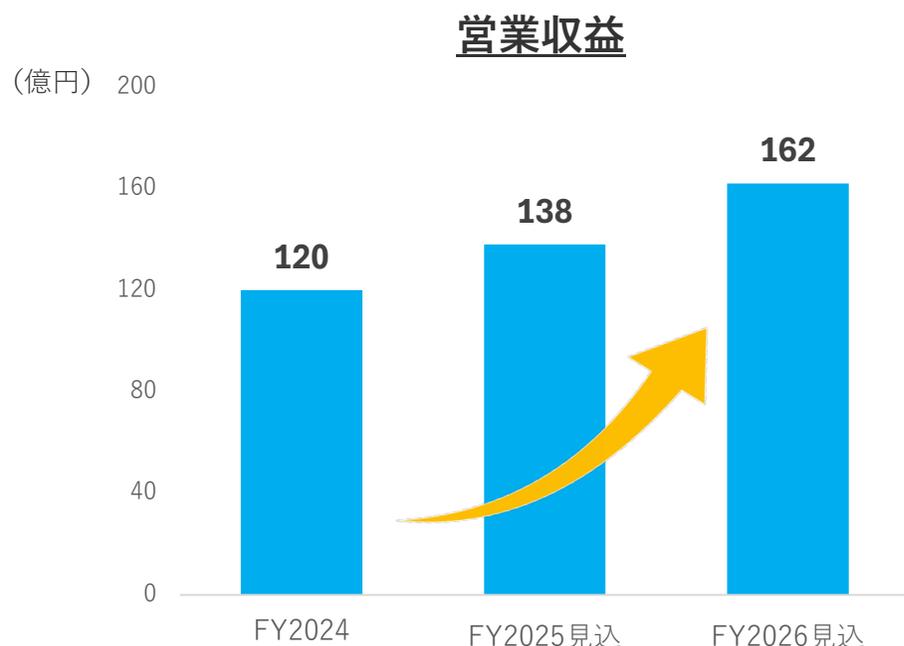
- ・ 接続世帯数は289万件にて順調に推移
- ・ 2025年12月に戸建て約200万世帯を対象に利用料を改定 (300円→450円/月(税抜))

収益基盤強化

事業の進化

■ CATV事業者向けパススルーサービス 事業の進化

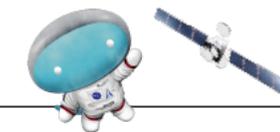
- ・ 2025年7月末時点で51局導入決定 → 2025年度末には75局導入を想定





参考資料

各事業の内容については
「スカパー」SATガイドをご覧ください



- 2024年度は投資家・アナリストの皆様との個別面談を230件実施
- 下記の体制にて経営層にフィードバック、各種施策に反映

【Feedback Structure】

アナリスト・投資家・株主

社長・CFO、広報IR部

取締役会
年4回 IR活動報告

企業価値向上に向けた対応

FY2022	FY2023	FY2024	FY2025～7月
個別面談 112件	個別面談 188件	個別面談 230 件 └代表取締役社長対応：16件 └CFO対応：19件 【その他の施策】 海外ロードショー 3回（北米・欧州・アジア） 海外投資家向け証券会社カンファレンス 2回 証券会社主催スモールMTG 1回 個人投資家向け会社説明会 4回	個別面談 75 件 └CFO対応：4件 【その他の施策】 投資家グループ面談 1回 証券会社主催スモールMTG 1回 個人投資家向け会社説明会 1回

反映事例（FY2024～）

- 「資本コストと株価を意識した経営」に対する考え方を説明（2025年4月）
- 配当方針の拡充（配当性向上修正、年間配当額下限設定）（2025年4月）
- 宇宙IR DAY初開催@横浜衛星管制センター（2025年3月）
- 投資家向けガイド「スカパーJSATガイド」をサイトにて開示（2024年12月）
- IRサイト 財務情報・株価情報の充実、和英同時開示（2025年5月）
- 社長、CFO、事業会社執行役員等へ個別面談サマリを月次報告（2025年4月～）

Satellite 2025



出展企業
470社以上
来場者
15,000人以上

(2025年3月 米国ワシントンD.C.)

SPACETIDE 2025



登壇者数
200人以上
(エグゼクティブレベル)
参加者
35カ国・地域以上

(2025年7月7日~10日 東京)

Asia Tech x Singapore 2025



出展企業
700社以上
来場者
22,000人以上

(2025年5月 シンガポール)

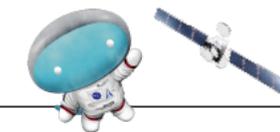
SPEXA 2025



出展企業
180社以上
来場者
10,800人以上

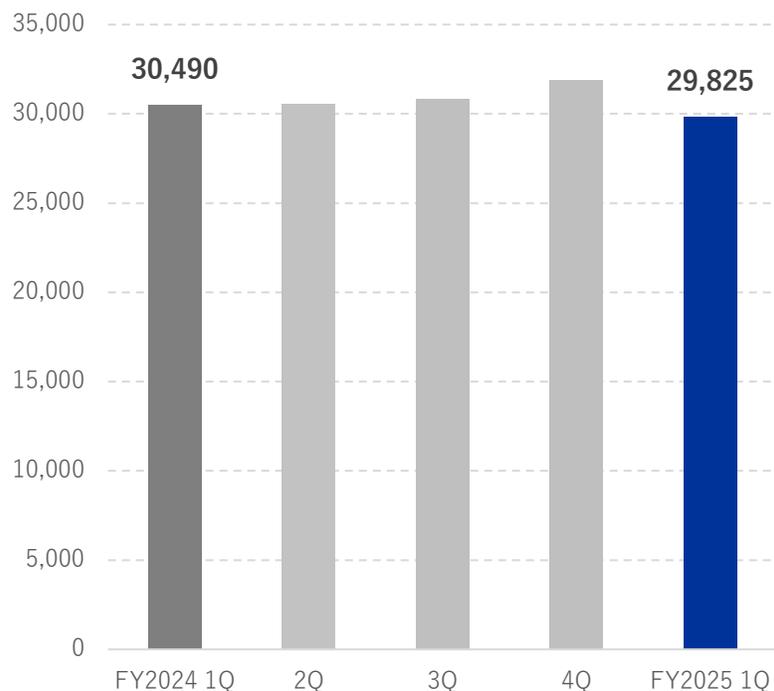
(2025年7月30日~8月1日 東京)

連結業績推移 (FY2024 1Q - FY2025 1Q)



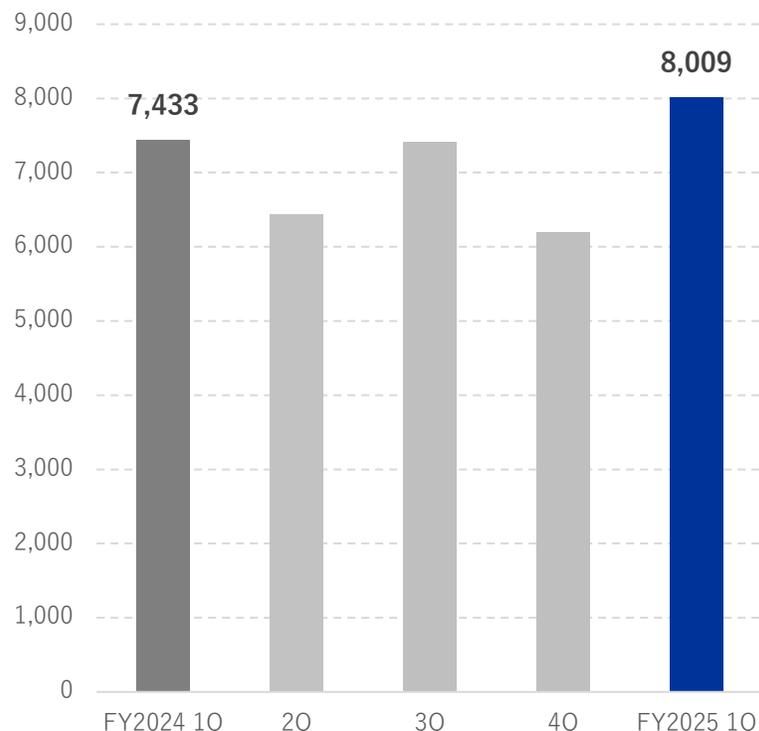
営業収益

(百万円)



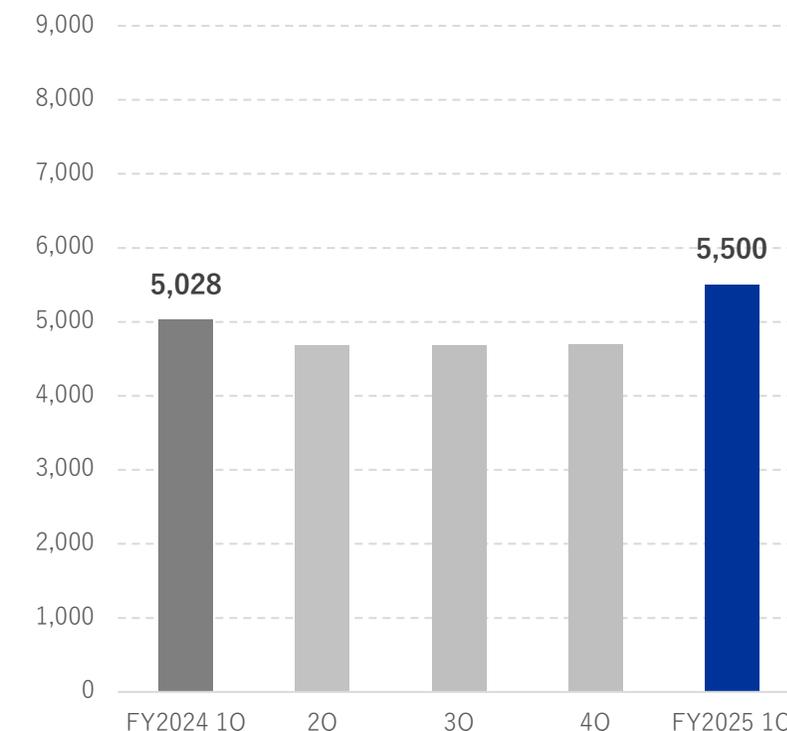
営業利益

(百万円)

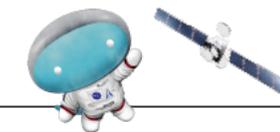


連結純利益

(百万円)



セグメント別四半期業績 (FY2024 1Q - FY2025 1Q)

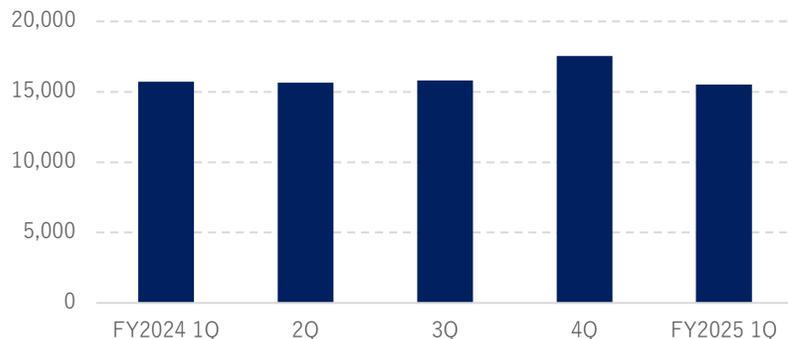


宇宙事業

* 各数値はセグメント間の内部取引を含む。

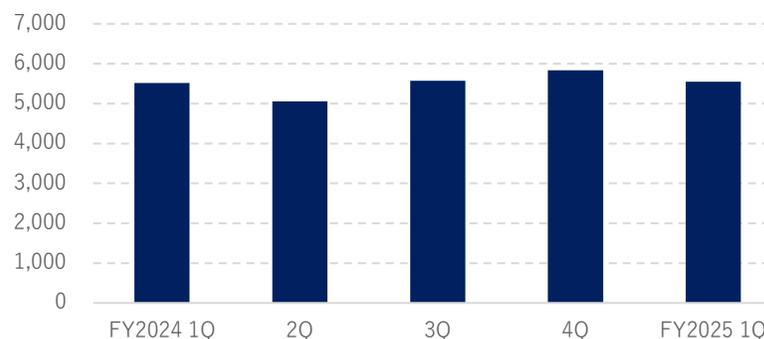
営業収益*

(百万円)



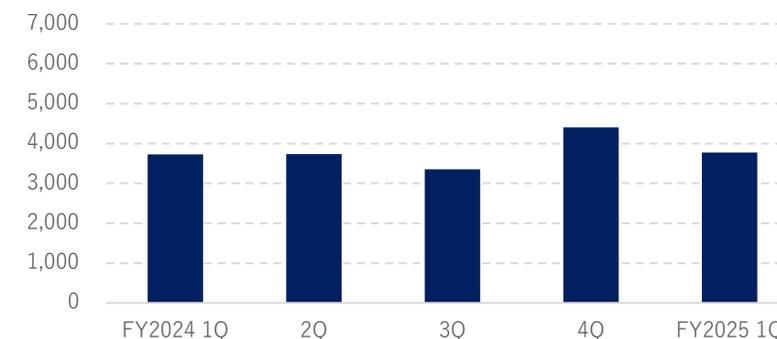
営業利益

(百万円)



セグメント利益

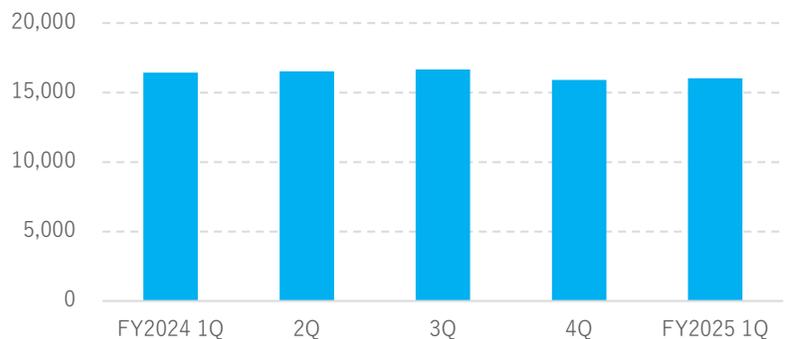
(百万円)



メディア事業

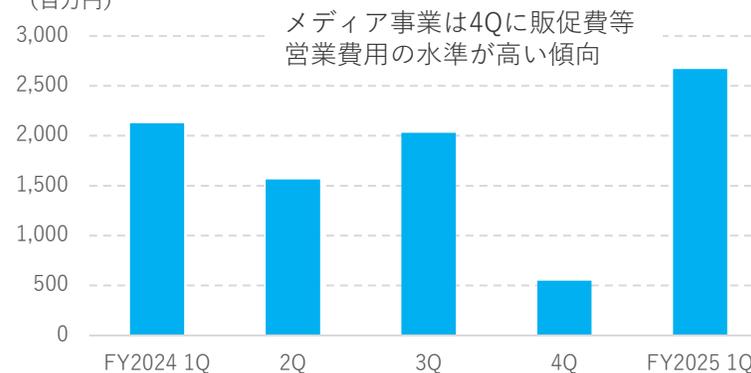
営業収益*

(百万円)



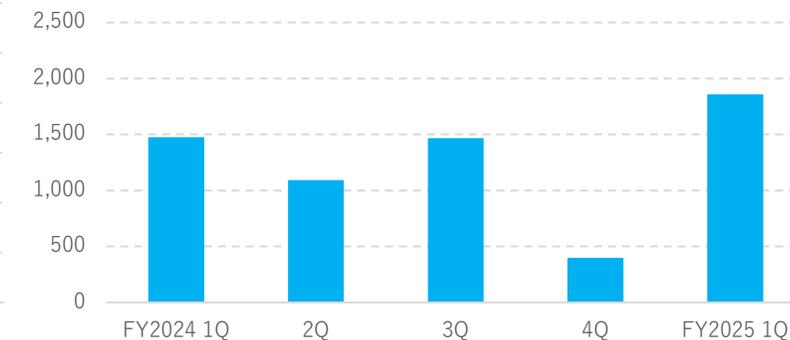
営業利益

(百万円)

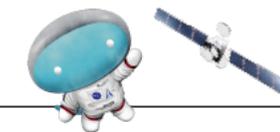


セグメント利益

(百万円)

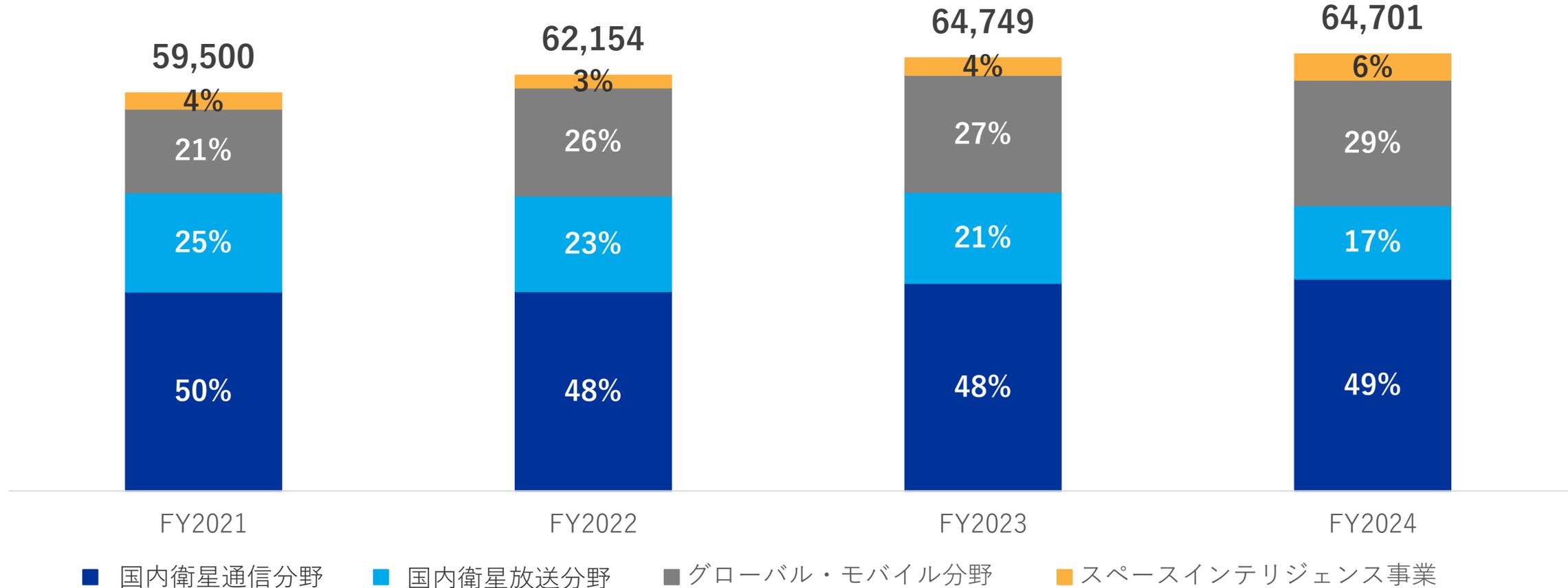


セグメント別四半期業績 (FY2024 1Q - FY2025 1Q)



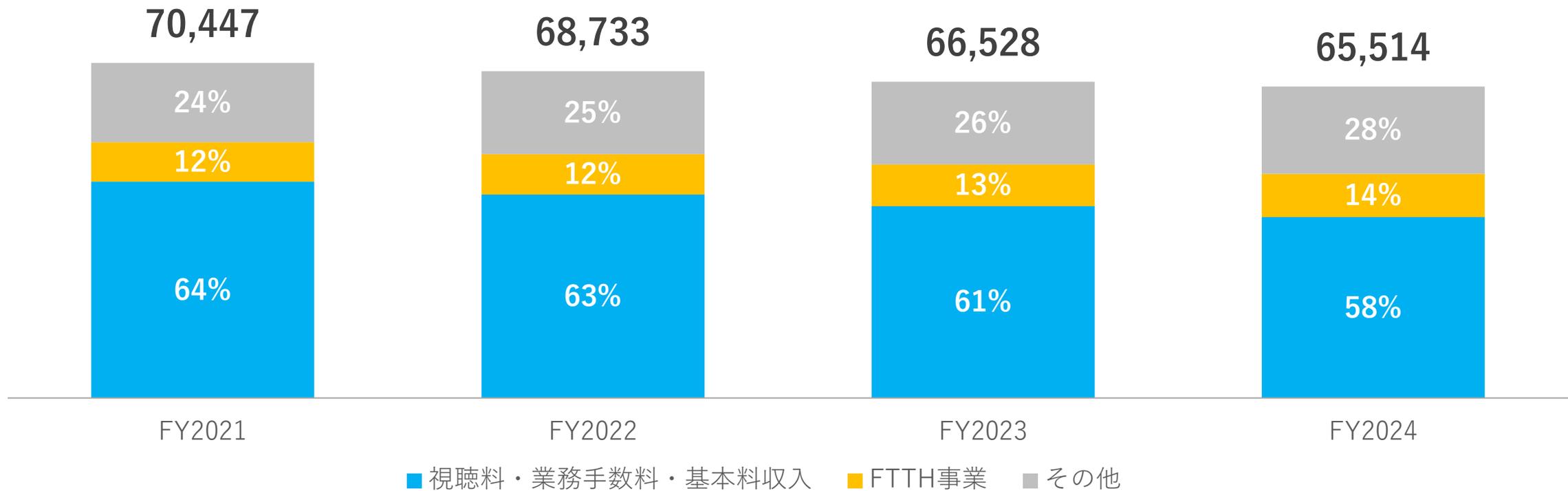
(百万円)	FY2024					FY2025
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q
営業収益	30,490	30,525	30,844	31,861	123,721	29,825
宇宙事業	15,725	15,639	15,795	17,540	64,701	15,507
メディア事業	16,431	16,524	16,653	15,904	65,514	16,020
消去又は全社	△1,666	△1,639	△1,605	△1,583	△6,494	△1,702
営業利益	7,433	6,442	7,409	6,202	27,488	8,009
宇宙事業	5,516	5,057	5,569	5,835	21,978	5,548
メディア事業	2,124	1,564	2,029	548	6,265	2,670
消去又は全社	△207	△179	△188	△180	△755	△209
セグメント利益 (親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益)	5,028	4,687	4,688	4,701	19,106	5,500
宇宙事業	3,728	3,736	3,352	4,399	15,218	3,775
メディア事業	1,475	1,093	1,466	398	4,433	1,858
消去又は全社	△175	△142	△129	△97	△545	△133

(百万円)

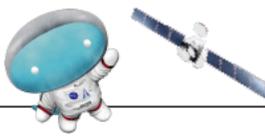


※2021年度の構成比は、画像販売収入の一部を国内からスペースインテリジェンス事業に組み替えて再計算
※2024年度より「新規事業領域」の名称を「スペースインテリジェンス事業」に変更

(百万円)



10年連結業績データ (FY2015 - FY2024)



営業収益※

※2021年度から収益認識に関する会計基準等を適用

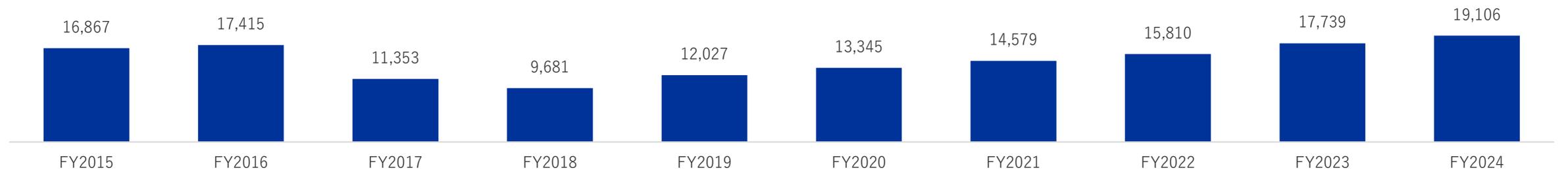
(百万円)



営業利益

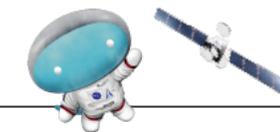


親会社株主に帰属する当期純利益



2016年度及び2018年度に防衛省向け通信衛星売却の影響を含む

連結貸借対照表



資 産

負債・純資産

自己資本比率： 69.8% → 72.2%

(百万円)

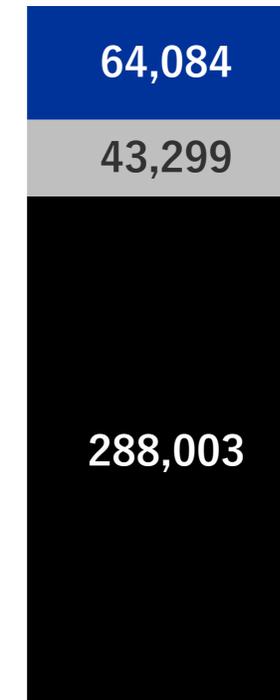
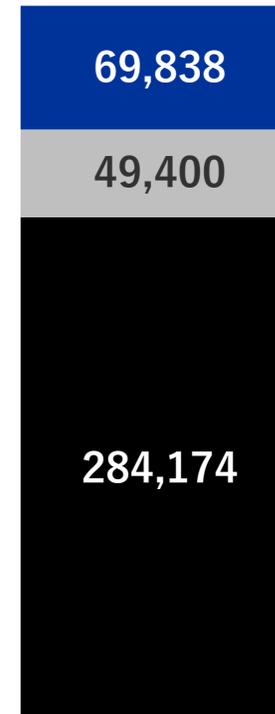
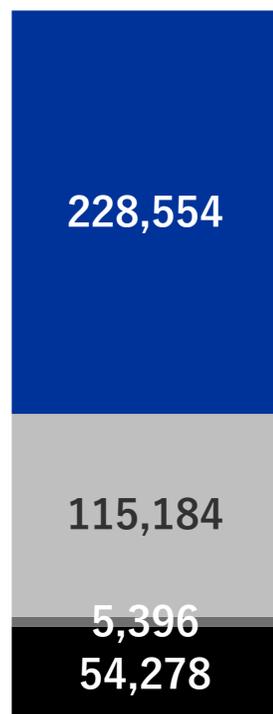
403,414

395,387

(百万円)

403,414

395,387



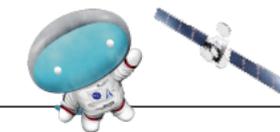
2025年3月末

2025年6月末

2025年3月末

2025年6月末

流動資産
 有形固定資産
 無形固定資産
 投資その他資産
 流動負債
 固定負債
 純資産

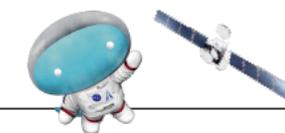


(百万円)

	2024年度 1Q	2025年度 1Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,059	15,239
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,268	△25,275
フリー・キャッシュフロー (*1)	2,790	△10,036
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,228	△19,444
現金及び現金同等物の期末残高(a)	110,123	84,937
有利子負債期末残高 (*2) (b)	62,430	39,954
純有利子負債期末残高 (b) – (a)	△47,693	△44,983

*1. 営業活動によるキャッシュフロー + 投資活動によるキャッシュフロー

*2. 借入金 + 無担保社債



(百万円)

		SJC	SPET	SPBC	JII	JMC
事業内容		放送プラットフォーム、 衛星通信	衛星基幹放送業務、 衛星一般放送業務等	チャンネル運営事業	北米・アジア太平洋 での衛星回線販売 事業	移動体衛星通信サービス 事業
保有割合 (%)		100.0	100.0	100.0	100.0	53.3
営業収益	FY2024 1Q	27,741	3,103	247	1,863	1,454
	FY2025 1Q	27,692	2,869	53	1,633	1,433
営業利益	FY2024 1Q	6,330	325	51	654	289
	FY2025 1Q	7,405	319	△26	481	193
経常利益	FY2024 1Q	7,073	448	51	536	342
	FY2025 1Q	8,479	321	△22	637	176

SJC：スカパーJSAT株式会社

SPET：株式会社スカパー・エンターテイメント

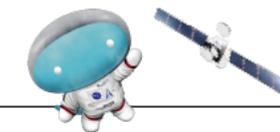
SPBC：株式会社スカパー・ブロードキャスティング

JII：JSAT International Inc.

JMC：JSAT MOBILE Communications株式会社

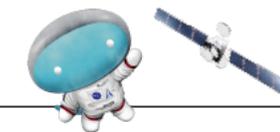
※2025年6月27日にSPBCの臨時株主総会にて解散を決議済み

※連結子会社であった株式会社スカパー・カスタマーリレーションズの株式を2025年1月1日付で一部売却し、持分法適用会社化



(億円)

	2025年度 1Q	2025年度 見込
① 設備投資	70	550
内訳：		
宇宙事業	59	500
メディア事業	10	50
その他	0	0
② 事業投資	0	150
① + ② 投資合計	70	700



(億円)

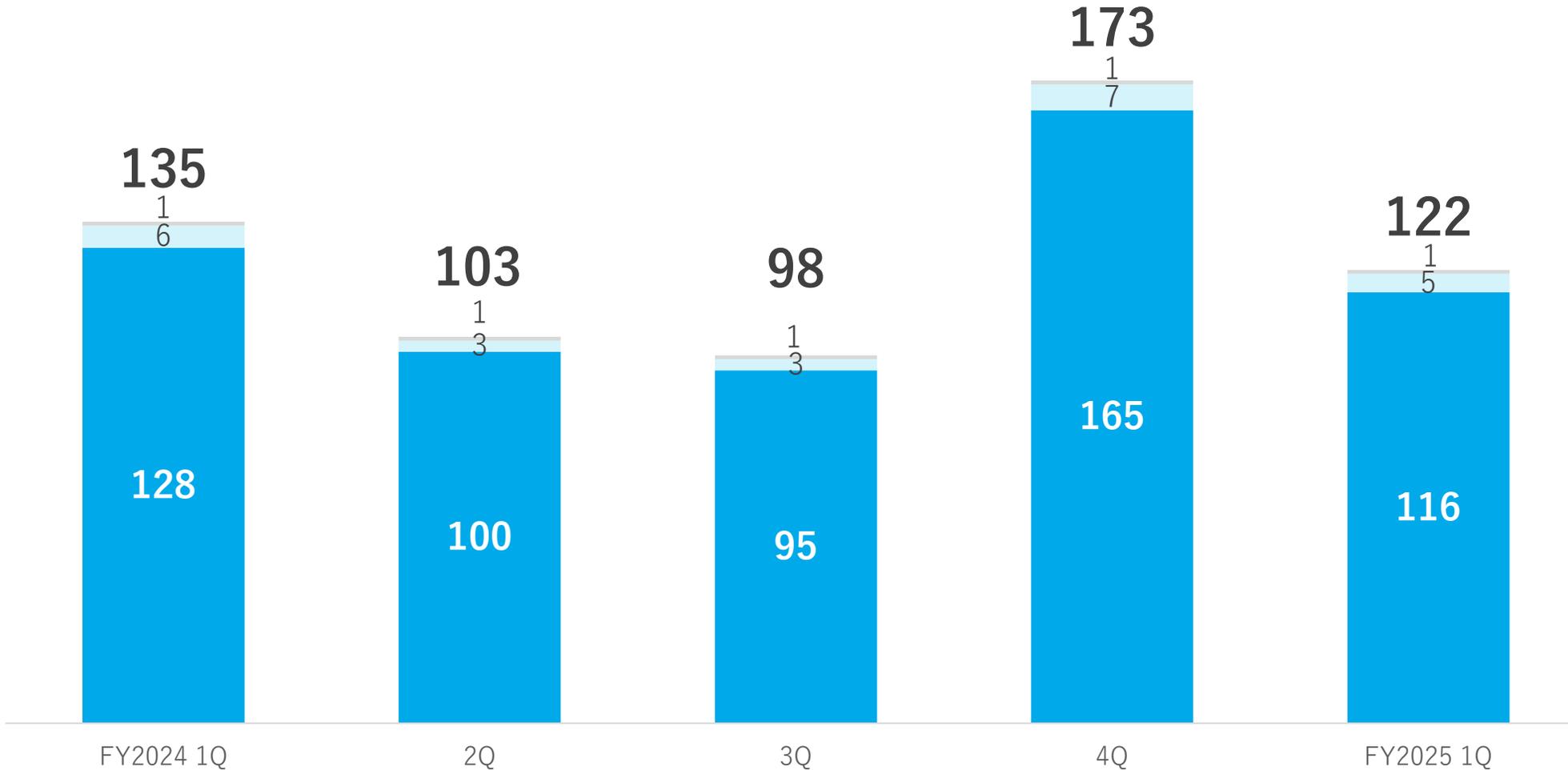
	2025年度 1Q	2025年度 見込
減価償却費	38	155
内訳： 宇宙事業	27	112
メディア事業	11	43
その他	1	0

	2024年度 1Q	2025年度 1Q	2025年度 加入目標
新規（IC数：万件）	13.5	12.2	48.9
純増数（IC数：万件）	△1.1	△1.9	△12.9
（スカパー！）	(0.2)	(△0.8)	(△7.2)
（スカパー！プレミアムサービス）	(△1.3)	(△1.0)	(△5.3)
（スカパー！プレミアムサービス光）	(△0.1)	(△0.1)	(△0.4)
累計加入件数（IC数：万件）	272.9	258.3	247.3
累計契約者数（契約者数：万件）	212.4	199.4	188.7
光再送信サービス接続世帯数（万件）	277.5	288.7	295.5
契約者月額支払単価（円）			
スカパー！	3,400	3,400	
スカパー！プレミアムサービス	3,533	3,523	-
スカパー！プレミアムサービス光	4,978	4,919	

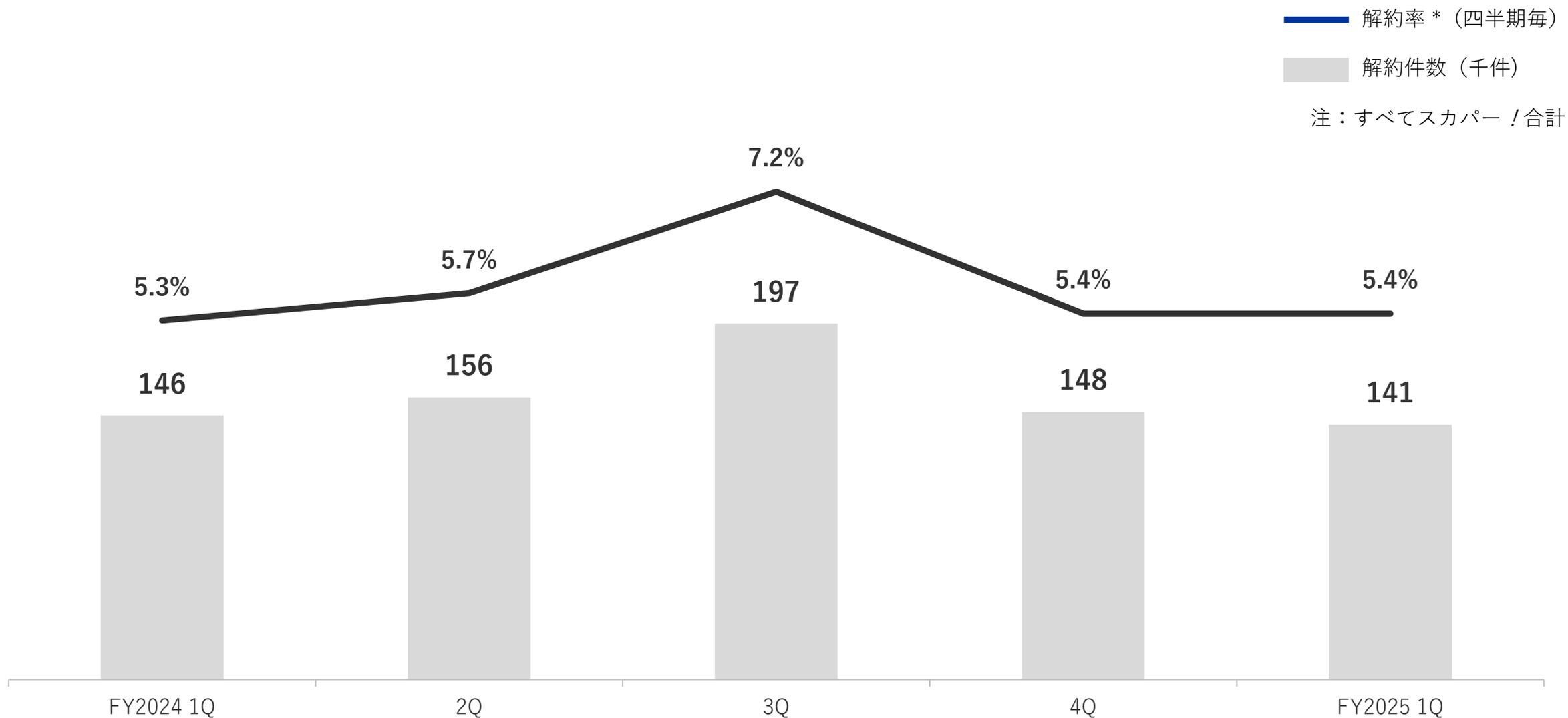
新規加入件数の推移 (IC数)

(千件)

- スカパー!
プレミアムサービス光
- スカパー!
プレミアムサービス
- スカパー!



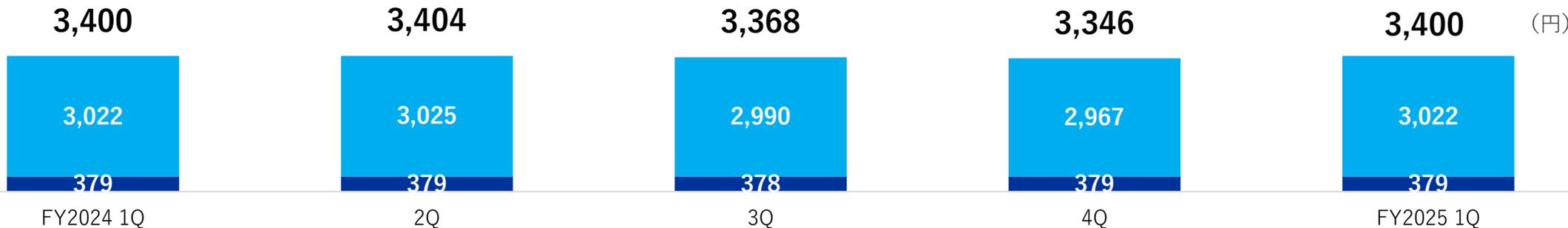
解約率の推移 (IC数)



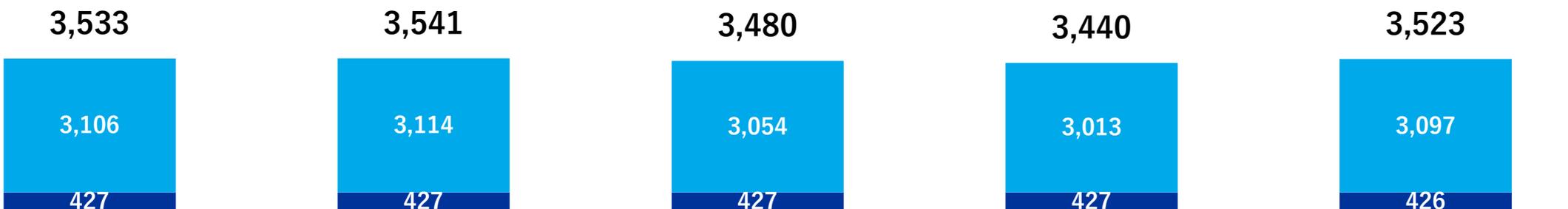
* 各四半期の解約件数合計を前年度末の累計加入件数で除した率を表示しております。

契約者支払単価

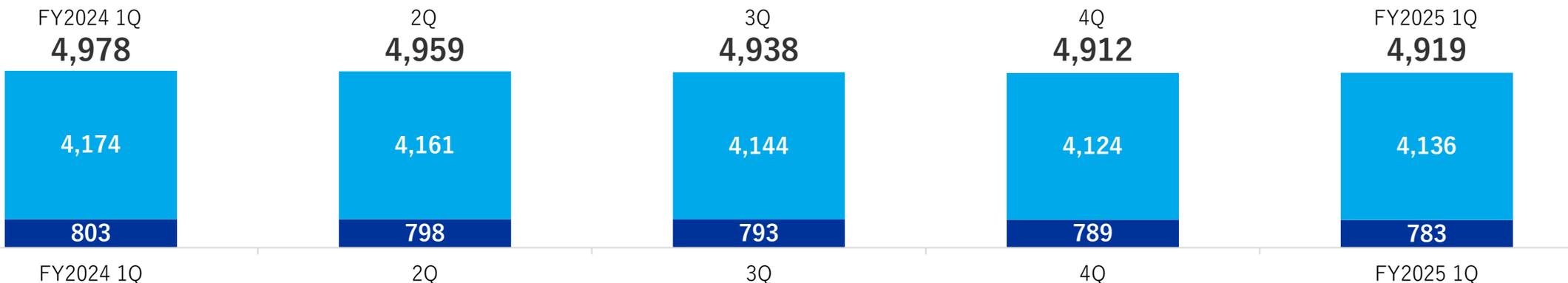
スカパー!



スカパー!
プレミアムサービス



スカパー!
プレミアムサービス光



■ 基本料その他^{*2} ■ 視聴料

*1 契約者が支払う月額視聴料等の平均単価。月額単価は「契約者」単位で算出しております。

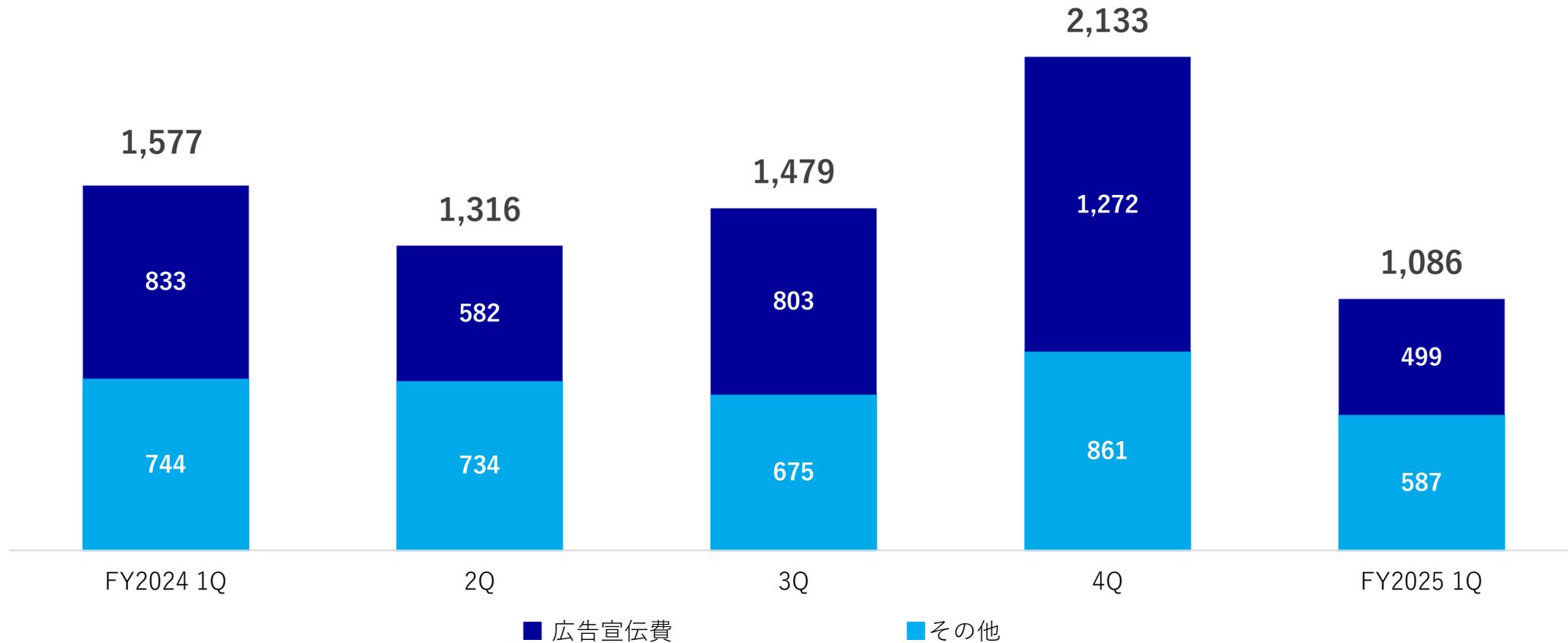
契約者が支払う視聴料のうち、スカパー!では約30%を業務手数料、スカパー!プレミアムサービス、およびスカパー!プレミアムサービス光では、番組供給料を控除した約50%を視聴料収入として収益認識しております。

*2 基本料及びセットトップボックスレンタル料

顧客獲得費用総額 (SAC)



(百万円)



■ 広告宣伝費：各種媒体での広告宣伝費用

■ その他：スカパー！加入促進のための費用（パンフレットや会場販促、アンテナサポートキャンペーン等）、販売インセンティブ、カスタマーセンター運営費用

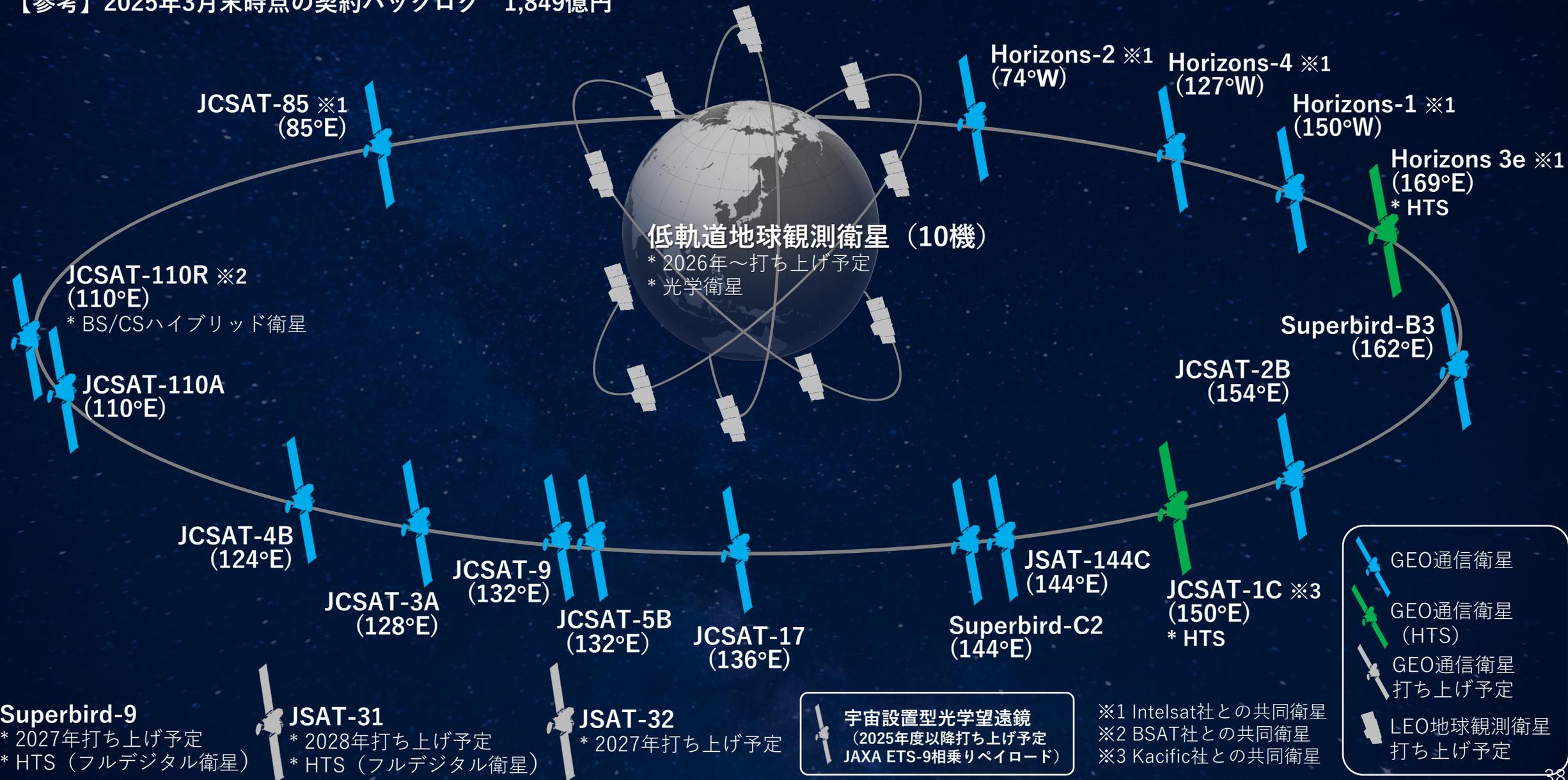
※2026年3月期第1四半期より、集計方法を変更しており、2025年3月期の各数値についても再集計しています。この結果、2025年3月期におけるSAC総額の通期実績は、集計方法の変更前と比較して37百万円減少しています。

衛星フリート

(2025年7月末時点)

北米上空からインド洋上空まで 計17機 のGEO通信衛星を保有

【参考】 2025年3月末時点の契約バックログ 1,849億円



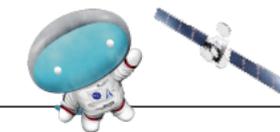
保有衛星：静止軌道衛星（GEO）17機

（2025年7月末時点）

衛星	軌道位置	衛星バス	打ち上げ年月日（JST）	打ち上げロケット	主要なカバーエリア・搭載ビーム	主な利用用途
Horizons-1	※1 西経150度	Boeing 601HP	2003年10月1日	Zenit-3SL（Sea Launch）	Ku: 北太平洋、北米	通信
JCSAT-9	東経132度	Lockheed A2100AX	2006年4月13日	Zenit-3SL（Sea Launch）	Ku: ー C: ー	通信
JCSAT-3A	東経128度	Lockheed A2100AX	2006年8月12日	Ariane 5（Arianespace）	Ku: 日本、アジア C: アジア、ハワイ、ロシア	通信/放送
Horizons-2	※1 西経74度	Orbital STAR2	2007年12月22日	Ariane 5（Arianespace）	Ku: 北米	通信
Superbird-C2	東経144度	MELCO DS2000	2008年8月15日	Ariane 5（Arianespace）	Ku: 日本、アジア、可動ビーム	通信
JCSAT-5B	東経132度	Lockheed A2100AX	2009年8月22日	Ariane 5（Arianespace）	Ku: 日本 C: アジア、ハワイ、ロシア東部	通信
JCSAT-85	※1 東経85度	Orbital STAR2	2009年12月1日	Zenit-3SL（Sea Launch）	Ku: West IOR, East IOR	通信
JCSAT-110R	※2 東経110度	Lockheed A2100AX	2011年8月7日	Ariane 5（Arianespace）	Ku: 日本	放送
JCSAT-4B	東経124度	Lockheed A2100AX	2012年5月16日	Ariane 5（Arianespace）	Ku: 日本、東南アジア、2つの可動ビーム	通信/放送
JCSAT-2B	東経154度	SSL1300	2016年5月6日	Falcon 9（SpaceX）	Ku: 日本、アジア、パシフィック C: ロシア、アジア、オセアニア、グローバル	通信
JSAT-144C	東経144度	SSL1300	2016年8月14日	Falcon 9（SpaceX）	Ku: 日本	通信
JCSAT-110A	東経110度	SSL1300	2016年12月22日	Ariane 5（Arianespace）	Ku: 日本、インド洋、オセアニア	放送
Superbird-B3	東経162度	MELCO DS2000	2018年4月6日	Ariane 5（Arianespace）	Ku: 日本、可動ビーム	通信
Horizons 3e	(HTS) ※1 東経169度	Boeing 702MP	2018年9月26日	Ariane 5（Arianespace）	Ku: アジア、パシフィック C: ゲートウェイビーム	通信
JCSAT-1C	(HTS) ※3 東経150度	Boeing 702MP	2019年12月17日	Falcon 9（SpaceX）	Ku: アジア、パシフィック、ロシア、HTS Ka: HTS Gateway	通信
JCSAT-17	東経136度	LM2100	2020年2月19日	Ariane 5（Arianespace）		通信
Horizons-4	※1 西経127度	Maxar 1300	2023年8月3日	Falcon 9（SpaceX）	Ku: 北米、太平洋	通信

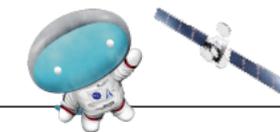
※1 Intelsat社との共同衛星／※2 BSAT社との共同衛星／※3 Kacific社との共同衛星

直近の主なニュースリリース



日付	タイトル (クリックで該当リリースにリンク)
2025年8月04日	2025年7月末現在 加入件数について
2025年07月31日	スカパーJSAT、政府機関向け地球観測衛星(SAR)データ提供業務を受注
2025年07月18日	スカパーJSAT、郵船クルーズ「飛鳥III」に高速インターネットサービス3種の提供決定 —より快適で安全な船旅の実現に貢献—
2025年07月18日	当社取締役並びに当社子会社の取締役、執行役員及び理事に対する株式報酬としての自己株式の処分の払込完了に関するお知らせ
2025年07月08日	スカパー！各種サービスを統合した新会員制度「スカパー！メンバーズ」を開始 今後のシステム戦略の基盤として活用
2025年07月02日	2025年6月末現在 加入件数について
2025年06月27日	スカパーJSAT ESG指数「FTSE Blossom Japan Index」と「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」に連続選定
2025年06月27日	連結子会社の解散及び清算に関するお知らせ
2025年06月27日	支配株主等に関する事項について
2025年06月26日	連結子会社の代表取締役の異動に関するお知らせ
2025年06月26日	「身近な危機に関する調査2025」
2025年06月20日	役員人事の決定のお知らせ
2025年06月20日	当社の取締役等への株式報酬としての自己株式処分に関するお知らせ
2025年06月13日	(一部訂正) 当社および子会社の人事異動に関するお知らせ

直近の主なニュースリリース



日付	タイトル（クリックで該当リリースにリンク）
2025年06月05日	「宇宙から見つけた地球の色」が国連の舞台へ！ SATELLITE CRAYON PROJECT UNESCO要請で国連海洋会議の公式展示に抜擢
2025年06月03日	2025年5月末現在 加入件数について
2025年05月26日	スカパーJSATが参画する国際共同研究チーム、新たな5G 衛星通信を用いた越境実証に世界で初めて成功～国際的なモバイル接続の可能性を拡大～
2025年05月19日	スカパーJSAT、衛星画像から抽出した「地球の色」からカラーブランドを発足 第一弾はセーラー万年筆と共創、『海の万年筆』『万年筆用ボトルインク』を世界同時発売
2025年05月16日	当社および子会社の人事異動に関するお知らせ
2025年05月14日	完全子会社（スカパーJSAT株式会社）の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関する基本方針決定並びに商号変更及び定款一部変更に関するお知らせ
2025年05月14日	当社及び子会社の役員人事内定に関するお知らせ
2025年05月08日	スカパーJSATとPenetrator、衛星画像から土地の変化を検出するシステムを共同開発 ベータ版として提供開始
2025年05月07日	2025年4月末現在 加入件数について
2025年04月25日	2025年3月期剰余金の配当、配当方針の変更及び2026年3月期の配当予想（増配）に関するお知らせ

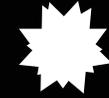
Space for your Smile

不安が「安心」にかわる社会へ
不便が「快適」にかわる生活へ
好きが「大好き」にかわる人生へ

Space for your Smile には、私たちの目指す世界が描かれています。
宇宙も、空も、海も、陸も、家族が集うリビングも、ひとりの自由な場所も、
これらすべての Space が笑顔で満たされるように。
日常のちょっとした幸せから、まだ見ぬ未来の幸せまで、
ひとりひとりの明日がよりよい日になっていく、そんな世界を創りつづけます。

本資料に関するお問い合わせは、下記担当部までお願い致します。

株式会社スカパーJ S A Tホールディングス
広報IR部



TEL : 03-5571-1515、FAX : 03-5571-1760

E-Mail: ir@skyperfectjsat.co.jp

メール配信サービスはこちらよりご登録ください

<https://www.skyperfectjsat.space/ir/mail/>

IR、企業広報に関するプレスリリース及びイベント等を電子メールでお届けします

X



LinkedIn



YouTube

